

令和8年度 第2回 与進小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年7月29日（水） 13時30分から15時40分まで
- 2 開催場所 長上協働センター 講座室
- 3 出席委員 鈴木 育男、中山 利彦、幸田 記代子、仲川 尚志、宇井 敬子  
馬淵 友佳、木野 浩志
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 村田 弘貴（長上協働センター主事）
- 6 学校支援コーディネーター 竹村 祥子
- 7 学 校 太田 賀子（校長）、鈴木 俊彰（教頭）、東条 美里（主幹教諭・CS担当）  
池田 典央（生徒指導主任）、斎藤 かおり（CSディレクター）  
教職員33名
- 8 教育委員会 山本 俊行（学校・地域連携課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 斎藤 かおり
- 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回会議で承認された仲川委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

（1）1学期の学校評価

① 1学期学校評価の報告

② テーマ「よりよい与進小学校にするためには」

今後、学校や保護者、地域で取り組むことができることについて

※グループ別協議内容（ワールドカフェ方式）

- ・学校の現状の把握（学校評価結果を参考に）
- ・それぞれの立場でできること（学校、保護者、地域）
- ・情報共有

13 会議記録

司会の東条主幹教諭から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）1学期の学校評価

① 1学期学校評価の報告

議長の指示により、東条主幹教諭から『令和8年度与進小学校「学校評価前期アンケート」結果一覧』の説明があり、委員より以下の発言があった。

・「廊下を歩く」は去年と比べて悪くなったのか。（幸田委員）

⇒職員が大幅に変わっているため、「新しい目で見ている」ということで評価が変わってきているところがあるかもしれない。（校長）

1 番はけがが心配なので、何か手立てを考えていきたいと思っている。(東条主幹教諭)

・質問 1 1 「ふわふわ言葉を使う」とあるがこれは何か。(木野委員)

⇒「ありがとう」「大丈夫」など優しい気持ちになる言葉。「与進小版ふわふわ言葉」というものがあり職員室前に貼ってあるので活用していきたい。(校長)

「ふわふわ言葉をたくさん使おう」と取り組んでいる。(東条主幹教諭)

・質問 1 8 「自分の学年だけでなく、他の学年の人とも関わることができてい」の項目も児童と教員に差がある。この質問よりも、例えば運動会で子供たちがどのように思っていたか。高学年が下の子たちの面倒をみる。下の学年の子供たちはお兄さん、お姉さんに色々教えてもらった、というように、評価がしやすい事案だと思う。質問を具体的な活動にする、という形もありかと思う。(中山委員)

⇒いただいたご意見を参考にしながら考えていく。(東条主幹教諭)

## ② テーマ「よりよい与進小学校にするためには」

今後、学校や保護者、地域で取り組むことができることについて

※グループ別協議内容(ワールドカフェ方式)

- ・学校の現状の把握(学校評価結果を参考に)
- ・それぞれの立場でできること(学校、保護者、地域)
- ・情報共有

東条主幹教諭より協議についての説明が行われた後、8つのグループ(A~H)に分かれ話し合いが行われた。

### 【Aグループ】

#### <学 校>

- ・縦割り活動の時間を意図的につくる。
- ・地域を知る機会を増やす。

#### <保護者>

- ・登下校の際、積極的に挨拶する。
- ・子供の安全を見守る。

#### <地 域>

- ・地域での児童の姿を共有することで学校と連携を図る。

### 【Bグループ】

#### <学 校>

- ・挨拶を増やしていきたい。(校内から地域へ広げていく)

#### <保護者>

- ・家庭ごとの生活リズムを考慮しつつ身近な大人がよい姿を見せる。

#### <地 域>

- ・挨拶を積極的にしていく。
- ・自分から挨拶できる子を育てるためにも積み重ねが大切。

### 【Cグループ】

#### <学 校>

- ・失敗を恐れず挑戦できる環境を整える。
- ・学校を地域に開いていく。

#### <保護者>

- ・子供の思いを聞き共感していく。

#### <地 域>

- ・地域の行事にも参加しコミュニケーションを図っていく。

### 【Dグループ】

#### <学 校>

- ・異学年交流の場を設定し、たてのつながりを強くする。
- ・生活の決まりを守るための手立てを具体的にする。(廊下歩行、挨拶、時間を守る)

#### <保護者>

- ・PTA活動への協力を増やす。
- ・家庭でも「言葉づかい」について話し合う。

#### <地 域>

- ・地域の行事に積極的に参加する。(納涼祭、防災訓練など)

### 【Eグループ】

#### <学 校>

- ・異学年交流から相手を思いやる気持ちを育てる。
- ・地域の歴史や行事を知る活動を実施する。(社会科、総合、学校行事)

#### <保護者>

- ・子供とのコミュニケーションを図る。

#### <地域>

- ・子供をみんなで見守っていく。(登下校の声かけ、挨拶)

### 【Fグループ】

#### <学 校>

- ・異学年交流の工夫。
- ・「ふわふわ言葉」を家庭でも連携する。(学年だより、家庭教育講座など)

#### <保護者>

- ・PTA活動に協力する。

#### <地 域>

- ・見守り環境の整備や日常的な挨拶、声かけをしてく。

### 【Gグループ】

#### <学 校>

- ・昨日より1つでも良いところを褒める。
- ・タブレットを活用した家庭学習を取り入れる。

#### <保護者>

- ・子供の話をよく聞く。
- ・がんばったこと、成長したことを褒める。

<地 域>

- ・地域のイベントへの参加を呼び掛けていく。

【Hグループ】

<学 校>

- ・「ふわふわ言葉」を家庭でも使えるように家庭へ発信していく。

<保護者>

- ・色々な体験をさせるため、長期休業中の過ごし方を工夫する。

<地 域>

- ・人と人が関われる場や活動を増やす。

14 その他報告事項等

- ・東条主幹教諭から、次回会議は令和9年2月19日（金）13時30分から開催し、与進小学校会議室で行う旨の報告がされた。